

## 別紙 1: 求職者データおよび関連情報の処理目的

以下の表は、当事務所が収集する可能性のある情報とその情報源、情報を必要とする理由、情報の利用方法およびビジネス上の目的で開示されたカテゴリを説明しています。

利用目的	処理される個人情報	情報ソース	データ処理の法的根拠	ビジネス上の目的で開示されたデータカテゴリ
募集中のポジションに関し求職者を特定し、評価するため	役職、氏名、性別、生年月日、就労資格証明などの識別情報  自宅および勤務先の住所、電話番号、電子メールアドレスなどの連絡先情報	本人から直接	当事務所の正当な利益上必要(将来の雇用主としての責任および事業を成功裡に運営するため)	識別子 保護対象に分類される特徴
求職者が雇用に必要な資格のあることを判断し確認するため	スキル、属性、資格、実務に関する情報を含む学歴、専門トレーニングおよび過去のキャリアパフォーマンスの詳細ならびに従前の雇用主または専門家からのレファレンス	本人から直接	当事務所の正当な利益上必要(将来の雇用主としての責任および事業を成功裡に運営するため)	専門職または雇用に関連する情報 学歴に関する情報
採用された応募者について、適用される法令上認められる範囲で就労する権利、犯罪歴および信用照会を含むバックグラウンドチェックを実施するため	個人識別情報、連絡先情報、国籍、出生国、犯罪歴、財務記録およびクレジット履歴  調査の結果、人種、民族的出自、政治的意見、宗教または哲学的信条、性生活または性的指向が明らかになる可能性もあります。	本人から直接  下記第三者の情報源から <ul style="list-style-type: none"> <li>● 信用照会機関</li> <li>● 規制機関</li> <li>● 政府機関</li> <li>● 認証サービスプロバイダー</li> </ul> 公開情報の検索	当事務所の雇用主としての法的義務上必要(例: 法律上資格を有する従業員の犯罪歴のチェック) その他当事務所の正当な利益上必要(将来の雇用主としての責任および事業を成功裡に運営するため) 当事務所と求職者間の契約に同意し、処理するために必要	識別子 保護対象に分類される特徴
求職者が採用された場合に雇用記録を作成するため	氏名、性別、国籍、出生地、生年月日などの識別情報  銀行口座の詳細、税金および社会保障番号、国民番号またはその他の ID 番号、パスポートまたはその他の就労する権利の証拠  自宅および勤務先の住所、電話番号、電子メールアドレス、近親者および緊急連絡先などの連絡先情報  個人および家族の詳細情報  雇用開始日、従業員カテゴリ、勤務場所、フルタイムまたはパートタイム等のステータスを含むキャリア開始に関連する情報	本人から直接	当事務所の雇用主としての法的義務上必要(例: 就労する権利、障害)その他採用された求職者との雇用契約の履行に際し必要	識別子 保護対象に分類される特徴
適用される法令上認められるまたは要求される範囲	人種、民族的出自、国籍、性的指向、障害、第一世代(first generation)の職業および性同一性に関する情報	本人から直接	当事務所の雇用主としての法的義務上必要(モニタリング義務の遵守)または個人	保護対象に分類される特徴

で、機会の均等および多様性に関するモニタリングを行うため			が明示的に同意して自発的に情報を提供した場合	
求職者に採用ウェブサイトおよびポータルユーザーサポートを提供するため	ユーザー名およびパスワード等ログイン情報	本人から直接	当事務所の正当な利益上必要 (セキュアで効率的な事業遂行のため)	識別子
求職者と連絡を取るため	氏名等識別情報  自宅および勤務先の住所、電話番号、電子メールアドレス等の連絡先情報	本人から直接	当事務所の正当な利益上必要 (事業を成功させ効率的に運営するため)	識別子
求職者のプロフィールに一致する新しいポジションに関する通知を求職者に送信するため	氏名等識別情報  自宅および勤務先の住所、電話番号、電子メールアドレス等の連絡先情報	本人から直接	当事務所の正当な利益上必要 (事業を成功させ効率的に運営するため) または適用される法令上要求される同意が取得された場合	識別子
当事務所施設のセキュリティ維持のため	氏名等識別情報  入退出時間および場所、防犯カメラ映像等、建物入退出管理システムの利用に関するデータ	本人から直接  オンサイト監視デバイスおよびサービス経由	当事務所の健康および安全上の義務遵守のためまたは当事務所の正当な利益上必要  (セキュアで効率的な事業を運営するため)	識別子  音声、電子その他の映像情報